

借金苦からの脱出

ルポ

奨学金が奪った人生
住宅ローン救う「任意売却」

籠池劇場と昭恵夫人
亀梨和也「アイドル論」

昭和63年6月10日第3種郵便物認可
2017年4月3日発行
毎週月曜日発行(3月27日発売)
通巻1615号

AERA

'17.4.3

No.16

定価 390円

アエラ

俳優・歌手

亀梨和也

借金苦からの脱出

【大特集】



photo 写真部・東川晋也

c o n t e n t s — 1

大特集

借金苦からの脱出

ルポ

奨学金に奪われた未来

学費高騰、仕送り減で学生の5割が受給／借金1千万円で社会人に……10

救済

奨学金の返還に困ったら「期限」の猶予を……14

住宅ローン

ローン破綻の救世主「任意売却」とは

競売を回避するワザ／自宅に住み続けられる「リースバック」……17

投資

マンション投資「空室」のワナ

増える高年収女性の被害／婚活サイトに登録したら美人勧誘員が……20

インタビュー

借金苦が私たちを成長させました

杉田かおる／林マヤ／元キマグレン・クレイ勇輝……22

再生

「破産したほうが早く立ち直る」……24

ビジネス

レア物求めて遠方から 進化する質屋のいま……26

座談会

返済率高いのは包茎手術の代金

元大手消費者金融マン、督促OL、現役サービサーが赤裸々に語る借金回収の現場……27

出産

【連載番外編】みんなの知らない出産

「NICU」(新生児集中治療室)ルポ……30

eyes・391 姜 尚中



「愛国無罪」の傲慢と 「愛国ビジネス」の欺瞞

連日ニュースを賑わしている

森友学園問題にかかわる籠池理事長の発言や、築地市場の豊洲移転問題での石原元東京都知事の答弁などを聞いてみると、夜郎自大の「愛国無罪」という言葉が頭をよぎります。愛国無罪とは尖閣諸島の国有化問題の時に、中国の大規模な反日デモで「愛国行為に罪はない」という意味でも使用されました。つまり愛国を「専売特許」にすれば、水戸黄門の葵の印籠のような効力を発揮するわけです。

日本では「愛国」という言葉は、そのアンチテーゼとしての「反日」とセットになって語られがちです。反日という言葉がマスコミに大きく取り上げられたのは、1987年の朝日新聞阪神支局襲撃事件です。赤報隊のメッセージの反日という言葉が国民の心の中にさざ波のようなものを作り出しました。そして今では愛国と反日は、セットになって人を「友と敵」に振り分ける実に重宝な言葉になっていきます。「脱・真実」あるいは「没・真実」(ポストトゥルース)の時代に、これらの言葉は使い勝手がいいのでしょうか。

しかし愛国の中身となると、

ほとんど空疎なものになっていきます。要するに、愛国そのもの、また反日そのものが記号化されて、「われわれ」と「あいつら」を分けるレッテル貼りに成り下がっているのです。結果として、自由で民主的な社会では当然の、いやそれ以上にそうした社会の健全さを測るバロメーターであるはずの強大な政治権力や政府、政治家への批判すら反日と決めつける有形無形の圧力が感じられる時代になりました。閉塞感が漂い、息苦しさを感じるのも、そうした時代の空気と無縁ではないはず。それは、その背景や脈絡は違っても日本だけでなく、中国や韓国でも同じなはず。特定の権力と国民とが一心同体であるという同調圧力は、社会の不安の裏返しと言えます。

そうした同調圧力は、ある人々には社会の中でプレッシャーを得るのに使い勝手のある政治的な資源であり、ビジネスチャンスになっているのかもしれない。それでも「愛国無罪」の傲慢と「愛国ビジネス」の欺瞞は、白日のもとに晒されようとしています。

この欄は内田樹さんと交互に執筆します。

インタビュー

亀梨和也の「アイドル最強」理論

「僕は本物でありたい」

故・蜷川幸雄さんの言葉を胸にたどり着いた「アイドルの宿命」……35

映画

ヤスミン・アフマド監督がひそかなブーム 杉野希妃も「恋しい」……38

「トレインスポッティング」続編は「もかく中年」が主人公……41

グッズ

手帳は心強い「仕事の相棒」

手書き派、デジタル派、それぞれの手帳術……44

ファッション

難民出身やLGBTのモデル起用で反トランプ……48

人物

トランプ・タワーは「預金3億円」が入居の条件 日本人女性が明かす……60

子育て

入園できても心配 ブラック保育園の見抜き方……61

政治

「籠池の乱」が怖すぎる

【籠池氏証人喚問】首相夫人付のファクス／政治家の関与肯定……62

元首相夫人・菅伸子が安倍昭恵を叱る……63

スポーツ

「けが」の功名 W杯最終予選UAE戦で久保・今野が躍動……65

社会

老舗婦人団体「全地婦連」で婦人会館めぐり内紛……66

表紙の人

亀梨和也・俳優・歌手……9

現代の肖像

栗山英樹・北海道日本ハムファイターズ監督／山岡淳一郎……52

AERA-note

編集長敬白……68

好評連載

- 5 eyes 姜 尚中
7 東 浩紀
58 佐藤優の読書実践ニュース塾
59 くっちーさんの
ここだけの話
小島慶子の
幸福のスミ！
69 オチビサン 安野百葉子
星野源
75 音楽の話をしよう [最終回]
76 武藤嘉紀
職業、ブンドスリーガー
78 はたらく夫婦カンケイ
ニッポンの課長 [最終回]
80 チームラボ
82 伊藤まさこの
おいしい時間をあの人へ

AERIAL

- 70 アエラ 佐藤 優 評
読書部
「騎士団長殺し」
第1部 読者のアイデア編
第2部 運とうメタファー編
この人のこの本
甘糖りり子
岡崎武志の
読書days
72 玉塚元一の
キャプテンのテイクノート
福岡伸一の
生命探検
稲垣えみ子の
アフロ画報
74 ジェーン・スーの
先日、お目に掛かりまして
厚切りジェイソンの
厚切りビジネス英語

フォトグラファー(表紙) 蜷川実花

アートディレクター 福島源之助

デザイナー 堀 雄一／羽多野一造／内藤真理／

根本勝子／山 理子／森田 直／

永井俊太郎 枝常暢子 岡山憲矢

チャートデザイナー

eyes・392 東 浩紀



困難な時代に生きる疲労感 それでも粘り強い合意形成を

3月12日、改正道路交通法が施行された。認知症と診断された高齢者について、免許停止が可能になったのである。当然の法改正と思っていたが、事態はそう簡単でもないらしい。

新法施行の2日後、日本認知症ワーキンググループ(JDWG)が声明を発表した。

彼らは改正は認知症への偏見を強化するものだと言え、認知症は一種ではない。運転できるひととできないひとといる。事故原因を認知症だけに求めるのも短絡的である。そもそも運転は認知症者の生活にとって不可欠であることが多い。わたしたちは認知症を排除するのではなく、むしろ認知症と共存する社会を目指すべきではないのか。

ぼくはこの報道を見て考えた。以上は論理的には正しい。JDWGを支持するある弁護士は、この問題をしてんかんの問題と比較している。現在てんかんの運転は制限付きで認められている。なぜ認知症者の運転だけ禁じられねばならないのか。弁護士は運転禁止は人権問題だと述べている。実際、運転が奪われたら買

い物すらできず、生活の質が著しく下がる高齢者が多数いることは事実だ。慎重な議論が求められる。

しかし同時に感じるのは、認知症者の運転禁止すら簡単に進められないとは、わたしたちはなんともむずかしい時代に生きているのだという疲労にも似た思いである。乱暴を承知で言えば、ぼくには認知症者の運転禁止は正当に思える。それは飲酒運転の禁止や18歳未満の運転禁止と同じである。酔っぱらいがみな運転できないわけではないし、運転がうまい子どももいるだろう。でも現代社会は彼らに一律に運転を認めていない。だとすれば認知症者の運転も一律に制限されてかまわないのではないのか。認知症との共存は、必ずしも認知症者の運転との共存を意味しないはずだ。

しかし、当事者からすればそれが人権の不当な制限に見えるのも、また十分考えられることだ。なんといっても、彼らはつい最近まで元気に運転していたのだから。現代社会はこのようなどき、粘り強く「説得」していくしか合意形成の手段をもっていない。